



久世中だより

《至 誠》

真庭市立久世中学校

令和8年度 第4号

令和8年7月10日発行

【「自律の夏休み」をデザインする】



待ちに待った「夏休み」がやってきます。「どんな(how)夏休みをしたいのか」、そして「そのために、何を(what)するのか」、つまり、「目的」と「手段」がセットである必要があります。「なりたい自分」への手段は、具体的に可視化できるものがないと思います。今年の夏休みは、「何のために」「何」に挑戦しますか。挑戦には、目的と手段が必須です。ただし、手段が目的化しないよう気をつけなければいけません。「何のために」を意識して臨むことが大事です。結果に執着してはいよいよパフォーマンスはできません。「結果より、プロセス(過程)を!」を心に留めて、健康にくれぐれも留意して夏季休業を過ごしてください。

【「進路選択・決定」へ向かう3年生へ】

まず始めに、皆さんが進めていく「進路選択・決定」は、勝ち負けの「勝負」ではありません、また、だれかと比較するものでもありません。どんな人生かは、中学校卒業時に、決まってしまうものでもありません。将来をかけて、じっくりと創り上げていくものです。

これより先は、「人生を歩む上で、どうやって、どの道を、どの手段を・・・」など、選択をする局面が度々訪れ、大小はあれ、「選択・決定」の連続とも言えます。義務教育の出口に向けて、初の進路選択となる皆さんに、大事なことを、3つお伝えします。

まず、1つ目は、「**大いに悩み、考えぬくこと**」

「なりたい自分になるためには」、「自分は将来どんなふうに生きていきたいのか」、「自分のカラー・よさを活かすには、どうするのがいいのか」などを真剣に考え抜く。もちろん、唯一の正解などはありません。しかし、悩み考えぬくことにより、迷路のようだった頭の中が整理でき、一定の方向性が生まれます。

次に、2つ目は、「**相談すること**」

家族・先生・友達・先輩・親戚など、皆さんの周りには、頼れるサポーターが大勢います。相談することで、知恵が寄り、自分自身を客観的に見ることができ、一定の納得や明るい兆しが見えてきます。

そして、3つ目は、「**最後は、自分で決めること**」

これは、最重要です。自ら下す決断は、決意、覚悟となり、これより先の努力を強く後押しし支えます。オープンスクールに主体的に参加して、現場で多様な情報を得て、志す進路にフォーカスする契機にしてください。「情報」は、重要な判断材料になります。しっかりと正確にキャッチし、悔いのない「進路選択・決定」へと向かってください。



《高校別「進路学習会」R8.6.12》

【美作地区総合体育大会】

6月19日～21日にかけて県大会出場権を懸けた美作地区総体が開催され、選手たちは各会場で熱戦を繰り広げました。今大会をもって部活動から引退する3年生もいますが、最後まであきらめずに一生懸命に戦う姿勢は、目指す進路に向けても、大きな力となることでしょう。以下に見事に出場権を獲得したチーム・個人を紹介します(敬称略)。おめでとうございます。県大会での更なる飛躍、健闘を祈っています。

【バドミントン部】

〈団体女子〉 第1位

〈シングルス男子〉 植田悠太 第1位

永田寛斗 第2位 出雲井朔 第3位

〈ダブルス女子〉

後安優里奈・下村菜緒 第2位

浜田梅花・伴結愛 第3位

〈シングルス女子〉 水田絢音

【卓球部】

〈団体男子〉 第3位

〈個人男子〉 田村康太 第3位

〈個人女子〉 中島綾音



【「子育て四訓」】

- 一 「乳児はしっかり肌を離すな」
- 二 「幼児は肌を離せ、手を離すな」
- 三 「少年は手を離せ、目を離すな」
- 四 「青年は目を離せ、心を離すな」



「子育て四訓」なるものがあります。中学校の時期は、三「少年は手を離せ、目を離すな」にあたるでしょうか。中学生期は、家族はもちろん、友達、地域など多様な他者との関わりの中で社会性が育つ時期であり、他者の考えに触れ、自分の考えを自己調整しながら、折り合いをつけていく力を養う時期です。本校では、自立に向けての「自律」を最上位目標にしています。とかく結果にのみ目が向きがちですが、大事なことは、「過程」に関わることです。言い換えれば、「子育て」を応援する、支える、見守るなど、適切に関わることです。大人の胆力が問われます。何事も迅速が好まれますが、時としてそれが拙速となってしまうことがあります。「子育ては、親育ち」とよく言われます。必要以上の他律を廃し、誰もが持っている自律の芽をじっくりと育てることが、未来を担う生徒たちには必要であると強く感じます。「伴走&後方支援」をしっかりといただければ、有り難く存じます。

【「言葉のキャッチボール」】

「“聴く”と“伝える”」ということですが、これにはまず、言葉の力を育てていく必要があります。人の言葉や言い方をよく聴き取ろうとする気持ちを持つことがその秘訣です。それにより、自分の考えを的確に表現できるだけの言葉をためていくことができ、相手に正確に意図を伝えることができます。もちろん、書物を読むということも、良質な文章に触れることができ、表現を豊かにします。端的に「ワンフレーズ」というのも流行ですが、丁寧に表現することも、とても大切なキャッチボールです。

【「1学期、ありがとうございました!」】

今年の夏も、猛暑、酷暑という暑さの中、熱中症が心配されますが、生徒たちには、自己調整を図りながら、乗り切って欲しいと願っています。保護者・地域の皆様には、今学期も多岐にわたり教育活動に温かいご理解と心強いご協力、ご支援を賜りましたことに、改めまして心より感謝申し上げます。間もなく、生徒たちはそれぞれの「自律」に向けての夏休みに入ります。引き続きまして、ご家庭や地域での見守りや声かけ、ご指導等をどうぞよろしくお願いいたします。



□■ 8月行事予定 ■□

日	曜	学校行事等	SC	給食	部活	自律学習	最終下校
1	土						
2	日						
3	月						
4	火						
5	水						
6	木						
7	金						
8	土						
9	日						
10	月	学校閉庁			X		
11	火	学校閉庁 山の日			X		
12	水	学校閉庁			X		
13	木	学校閉庁			X		
14	金	学校閉庁			X		
15	土	学校閉庁			X		
16	日	学校閉庁			X		
17	月						
18	火						
19	水						
20	木	職員会議 校内研修					
21	金						
22	土						
23	日						
24	月	2学期始業式 実力テスト・課題テスト		O	X	X	14:00
25	火	実力テスト・課題テスト		O	X		15:00
26	水	校内研修		O	X		15:00
27	木			O	O		17:00
28	金		O	O	X	O	16:45
29	土						
30	日	第34回ロボットコンテスト2026					
31	月	教育実習~9/18		O	X	O	16:45

